

第 51 回 通 常 総 会

平成27年5月26日

林業・木材製造業労働災害防止協会愛媛県支部

総 会 次 第

日時：平成27年5月26日（火） 17：00～

場所：松山市一番町1-13

国際ホテル松山南館 3 F 聚楽の間

1 開会のことば

2 支部長挨拶

3 来賓挨拶

4 議長選出

5 議案審議

第1号議案 平成26年度事業報告・収支決算及び剰余金処分案について

第2号議案 平成27年度事業計画案及び収支予算案について

その他

6 閉会のことば

平成26年度 事業報告

平成26年度は、林災防本部の指導のもと引き続き死亡災害の防止活動を強力に推進し、事業場に対する労働安全衛生に関する普及啓蒙、現地指導等の活動を実施した。

また、労働局の登録教育機関として林材業を主体とした技能講習、各種安全衛生教育講習等を実施し、労働者の安全衛生意識の確保向上に努めた。

このほか、振動災害防止対策として、チェーンソー等を使用する労働者に対し巡回特殊健診の実施及び未受診労働者等への受診勧奨を実施するなど次に掲げる事業を実施した。

1 林材業死亡災害増加に伴う対策

前年度に引き続き、事業場に対し林災防本部で作成した死亡災害防止対策パンフレット等を安全衛生指導員の巡回指導や各種会議等を通じて配付し注意喚起に努めるとともに、重篤な災害が発生している事業場、建設業等から林業に新規参入した事業体及び間伐等の事業量の多い事業体に対しては、特別安全指導を実施することにより労働災害の防止を図った。その結果、26年度の死亡災害件数は0件となった。

2 林材業労災防止専門調査員による労働災害防止活動支援事業

林災防本部の安全管理士や林材業労災防止専門調査員と連携しながら地域の労働災害発生情報を迅速に把握して労働災害発生状況の分析を行うとともに、現場安全パトロール及び事業場個別指導を実施した。

3 林業労働災害防止プロジェクト事業（県補助事業）

林業の労働災害については、近年減少の傾向にあるが、依然として事故の発生割合は高く、労働災害を死傷年千人率（平成25年度値）で見ると、全産業平均の12.5倍となり、他産業に比べ著しく高く、また、木材製造業においては全産業平均の5.0倍となっていることから、労働安全衛生の推進は急務となっている。このため、安全衛生指導員（10人）による事業体への巡回指導（事業体数64、指導回数100回）を行うとともに、チェーンソーを取り扱う一人親方等の振動障害対策として林業特殊健康診断を実施（46人）した。

4 新時代に即応した安全な林業作業に関する集団指導会

林業において更なる労働災害防止対策の強化を図るため、林業事業場に従事する安全管理担当者及び労働者等の者に対して、新時代に即応した伐木造材作業をはじめとする林業作業全般に関する基礎知識を付与する指導教育を実施し、もって、林業における労働災害

の未然防止を図るために集団指導会を4会場で実施した。

- ・第1回 平成26年8月5日 会場：愛媛県林業会館 人数 92人
- ・第2回 平成26年8月11日 会場：松山流域森林組合 人数 36人
- ・第3回 平成27年8月27日 会場：久万広域森林組合父野川事業所 人数 58人
- ・第4回 平成27年9月18日 会場：愛媛県林業会館 人数 33人

5 振動障害の予防対策

チェーンソー等を取り扱う労働者の振動障害対策は、国が検診費の一部を助成する林業巡回特殊健康診断事業（なお、一人親方等は、先述3の林業労働災害防止プロジェクト事業の特殊健康診断により実施。）で実施している。当支部においては、前年度に引き続き愛媛労災病院に健診委託して実施した。

実施状況は、県下7会場（松山流域森林組合、久万広域森林組合、愛媛労災病院、いしづち森林組合、鬼北町保険センター、西予市森林組合、大洲市森林組合）で平成26年12月5日から同年12月19日までの間に実施し、339人（一人親方46人、一般労働者293人）が受診した。

あわせて、事業場及び未受診労働者等に対する受診指導、勧奨等を行い受診率の向上に努めた。

6 技能講習及び安全衛生教育等講習

労働安全衛生法に基づく「はい作業主任者」、「木材加工用機械作業主任者」の技能講習をはじめ、安全衛生特別教育等の講習を実施した。

区 分		回数	修了者数
技能講習	はい作業主任者	4	208
	木材加工用機械作業主任者	2	26
安全衛生 特別教育	伐木等の業務	4	151
	小型建設機械運転業務	1	32
	機械集材装置の運転業務	1	34
	車両系木材伐出機械等の運転業務	33	1,605
安全衛生教育	刈払機取扱作業	6	220
	造林作業の作業指揮者	1	9
	荷役運搬機械によるはい作業従事者	1	42
計		53	2,327

7. 平成26年度 労働保険事務組合事業

区 分	中小企業主		
	加入者数	保険料徴収額	納付額
前 年 度 末	1 人	0	0
入 会	0 人		
退 会	0 人		
本 年 度 末	1 人	0	0

区 分	一人親方		
	加入者数	保険料徴収額	納付額
前 年 度 末	10 人	967,980	967,980
入 会	0 人		
退 会	0 人		
本 年 度 末	10 人	967,980	967,980

徴収手数料額 ¥28,615

労働局報奨金 ¥0

(中小企業主は平成 25 年度分の確定申告額が0円だったので。労働局よりの報奨金はありませんでした。)

平成 26 年度年間行事

番号	年 月 日	場 所	内 容	担 当
1	H26. 4. 16	松山市	平成 25 年度会計監査	全員
2	H26. 4. 23	東温市	伐木等の業務特別教育(26 名)	菊池業務部長
3	H26. 4. 25	東温市	刈払機取扱作業安全衛生教育(18 名)	菊池業務部長
4	H26. 5. 15 ~16	東温市	はい作業主任者技能講習(47 名)	菊池業務部長
5	H26. 5. 21	東温市	刈払機取扱作業安全衛生教育(11 名)	菊池業務部長
6	H26. 5. 23	愛南町	八幡浜労働基準監督署合同パトロール	菊池業務部長
7	H26. 5. 28	松山市	平成 26 年度第 49 回総会・第 95 回理事会	全員
8	H26. 5. 29	松山市	平成 26 年愛媛労働局安全衛生労使専門家会議	菊池業務部長
9	H26. 6. 4 ~5	東温市	車両系林業機械の運転業務特別教育 (53 名)	菊池業務部長
10	H26. 6. 4 ~5	東京都	林材業労働災害防止協会第 52 回通常総代会	井関支部長他
11	H26. 6. 6	東温市	車両系林業機械の運転業務特別教育 (56 名)	菊池業務部長
12	H26. 6. 10	東温市	小型車輛系建機運転業務特別教育 (32 名)	菊池業務部長
13	H26. 6. 11	東温市	伐木等の業務特別教育 (48 名)	菊池業務部長
14	H26. 6. 13	東温市	刈払機取扱作業安全衛生教育(53 名)	菊池業務部長
15	H26. 6. 19 ~20	東京都	林災防事務担当者責任者会議	菊池業務部長
16	H26. 7. 2 ~3	東温市	車両系林業機械の運転業務特別教育 (54 名)	菊池業務部長
17	H26. 7. 4	東温市	車両系林業機械の運転業務特別教育 (35 名)	菊池業務部長
18	H26. 7. 9	東温市	車両系林業機械の運転業務特別教育 (61 名)	菊池業務部長
19	H26. 7. 10 ~11	東温市	車両系林業機械の運転業務特別教育 (43 名)	菊池業務部長
20	H26. 7. 16 ~17	東温市	はい作業主任者技能講習(53 名)	菊池業務部長
21	H26. 7. 23 ~24	東温市	車両系林業機械の運転業務特別教育 (46 名)	菊池業務部長
22	H26. 7. 25 ~26	新居浜市	木材加工作業主任者技能講習 (14 名)	菊池業務部長
23	H26. 7. 30	東温市	伐木等の業務特別教育(40 名)	菊池業務部長
24	H26. 8. 1	東温市	刈払機取扱作業安全衛生教育(44 名)	菊池業務部長
25	H26. 8. 5	松山市	平成 26 年度林業作業に関する集団指導会	菊池業務部長
26	H26. 8. 7	久万高原町	機械集材装置運転業務特別教育実技 (14 名)	菊池業務部長
27	H26. 8. 8	東温市	機械集材装置の運転の業務特別教育 (34 名)	菊池業務部長
28	H26. 8. 11	東温市	平成 26 年度林業作業に関する集団指導会	菊池業務部長
29	H26. 8. 19	東温市	車両系林業機械の運転業務特別教育 (17 名)	菊池業務部長
30	H26. 8. 21	久万高原町	車両系林業機械の運転業務特別教育 (14 名)	菊池業務部長

平成 26 年度年間行事

番号	年月日	場所	内 容	担 当
31	H26. 8. 22	東温市	荷役運搬機械等はい作業安全衛生教育 (42 名)	菊池業務部長
32	H26. 8. 25	～26 松山市	はい作業主任者技能講習(56 名)	菊池業務部長
33	H26. 8. 27	久万高原町	平成 26 年度林業作業に関する集団指導会	菊池業務部長
34	H26. 9. 26	松山市	第 96 回理事会	井関支部長他
35	H26. 9. 29	松山市	造林作業指揮者等安全衛生教育 (9 名)	菊池業務部長
36	H26. 10. 2	～4 木更津市	第 51 回記念全国林材業労働災害防止大会	井関支部長他
37	H26. 10. 3	松山市	愛媛産業安全衛生大会	草園
38	H26. 10. 8	東温市	伐木等の業務特別教育(37 名)	菊池業務部長
39	H26. 10. 10	東温市	刈払機取扱作業安全衛生教育(67 名)	菊池業務部長
40	H26. 10. 14	松山市	平成 26 年度中四国ブロック別林材業ゼロ災会議	菊池業務部長他
41	H26. 10. 17	八幡浜市	八幡浜労働基準監督署合同パトロール	菊池業務部長
42	H26. 11. 6	～7 東温市	木材加工作業主任者技能講習 (14 名)	菊池業務部長
43	H26. 11. 11	東温市	車両系林業機械の運転業務特別教育 (44 名)	菊池業務部長
44	H26. 11. 12	～13 東温市	はい作業主任者技能講習(52 名)	菊池業務部長
45	H26. 11. 14	～18 東温市	車両系林業機械の運転業務特別教育 (53 名)	菊池業務部長
46	H26. 11. 19	～20 東温市	車両系林業機械の運転業務特別教育 (77 名)	菊池業務部長
47	H26. 11. 26	～27 東温市	車両系林業機械の運転業務特別教育 (73 名)	菊池業務部長
48	H26. 11. 28	東温市	車両系林業機械の運転業務特別教育 (32 名)	菊池業務部長
49	H26. 12. 5	新居浜市	平成 26 年林業巡回特殊健康診断 (11 名)	菊池業務部長
50	H26. 12. 5	西条市	平成 26 年林業巡回特殊健康診断 (37 名)	菊池業務部長
51	H26. 12. 10	西予市	平成 26 年林業巡回特殊健康診断 (42 名)	菊池業務部長
52	H26. 12. 11	鬼北町	平成 26 年林業巡回特殊健康診断 (60 名)	菊池業務部長
53	H26. 12. 12	大洲市	平成 26 年林業巡回特殊健康診断 (86 名)	菊池業務部長
54	H26. 12. 15	松山市	平成 26 年度登録教習機関連絡会議	菊池業務部長
55	H26. 12. 16	今治市	刈払機取扱作業安全衛生教育(26 名)	菊池業務部長
56	H26. 12. 18	東温市	平成 26 年林業巡回特殊健康診断 (55 名)	菊池業務部長
57	H26. 12. 19	久万高原町	平成 26 年林業巡回特殊健康診断 (48 名)	菊池業務部長
58	H27. 3. 6	新居浜市	新居浜労働基準監督署合同パトロール	菊池業務部長
59	H27. 3. 13	～14 徳島市	平成 26 年度中四国ブロック別支部長会議	井関支部長他
60	H27. 3. 24	東京都	林災防本部第 54 回常任理事会	井関支部長

貸借対照表

平成 27 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
現金	144,872	未払金	2,315,000
普通預金	22,236,896	前受金	62,859
定期預金	8,025,062	未払消費税	871,200
		預り金	0
仮払金	0	仮受金	0
		【利益剰余金】	
未収金	522,015	利益準備金	8,800,000
		特別積立金	9,100,000
		当期利益金	9,777,887
		前期繰越金	1,899
合計	30,928,845	合計	30,928,845

損益計算書

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

1. 収入の部

(単位:円)

借 方				
科目	予算額	決算額	差引増減額	摘要
I 事業収入	12,058,500	24,449,878	12,391,378	
1. 講習会収入(技能講習)	1,500,000	2,233,317	733,317	
" (その他講習)	8,000,000	19,318,533	11,318,533	うち高性能林業機械 ¥14,975,000
2. 受託健診収入	650,000	818,924	168,924	本部より健診費用
3. 巡回健診負担金収入	1,200,000	1,152,000	△ 48,000	各団体より健診費用
4. 事業収入	50,000	66,000	16,000	図書他販売収入
5. チェンソー労働者健診事業 収入	98,500	101,100	2,600	本部より
6. 国補助事業収入①	200,000	325,389	125,389	厚生労働省委託事業 「集団指導会」
7. 県補助事業収入	330,000	406,000	76,000	県プロジェクト事業
8. 事務組合受託事業収入	30,000	28,615	△ 1,385	労保事務組合手数料
II 事業外収入	10,000	26,217	16,217	
1. 受取利息	3,000	4,717	1,717	預金利息
2. 雑収入	7,000	21,500	14,500	林材業互助会手数料
収入合計(A)	12,068,500	24,476,095	12,407,595	

損益計算書

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

2. 支出の部

(単位:円)

貸 方				
科目	予算額	決算額	差引増減額	摘要
I 事業費	10,340,000	12,735,518	2,395,518	
1.講習会費(技能講習会費)	1,000,000	1,168,056	168,056	} 事務委託費に含む
〃 (その他講習会費)	5,700,000	7,966,924	2,266,924	
2.受託健診費	1,600,000	1,545,293	△ 54,707	
3.広報費	60,000	49,410	△ 10,590	
4.チェーンソー労働者健診事業費	100,000	101,100	1,100	
5.ブロック別支部長会議費	0	13,400	13,400	
6.国補助事業費①	200,000	325,389	125,389	
7.国補助事業費①	20,000	0	△ 20,000	
8.県補助事業費	660,000	812,000	152,000	
9.事務委託費	(1,000,000)	(3,000,000)	(2,000,000)	
10.支部活動費	1,000,000	753,946	△ 246,054	愛媛県支部だけで 行う事業
II 一般管理費	1,728,500	1,962,690	234,190	
1.消耗品費	250,000	21,034	△ 228,966	事務用品費
2.通信費	50,000	58,334	8,334	切手・メール便代他
3.支払手数料	30,000	23,967	△ 6,033	振込手数料他
4.会議費	65,000	64,080	△ 920	総会資料等
5.団体負担金	150,000	127,000	△ 23,000	本部大会費用他
6.賃借料	100,000	103,356	3,356	講習管理システム
7.旅費交通費	540,000	688,990	148,990	
8.雑費	43,500	3,780	△ 39,720	
9.租税公課	500,000	872,149	372,149	
支出合計(B)	12,068,500	14,698,208	2,629,708	

収支差(A)－(B)=9,777,887

剰余金処分案

平成27年3月31日 現在

(単位：円)

当期未処分利益金	
前期繰越金	1,899
当期利益金	9,777,887
計	9,779,786
利益剰余金処分案	
利益準備金	1,200,000
特別積立金	900,000
次期繰越金	7,679,786
計	9,779,786

上記のとおり処分します。

監 事 の 意 見 書


私達監事は平成26年度の理事の職務の執行状況及び支部の経理状況を監査するため、法令及び支部規約に従い、平成27年4月16日支部長より提出された事業報告書・貸借対照表・収支決算書及び剰余金処分案を監査したので、次のとおり意見をのべます。


- 1 事業報告書は支部の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2 貸借対照表及び収支決算書は法令及び公正妥当と認められる会計原則に従い、支部の損益の状況を正しく表示しているものと認めます。
- 3 剰余金処分案は適正に処理されているものと認めます。

平成27年4月16日

林業・木材製造業労働災害防止協会愛媛県支部

監 事 高 橋 公 一 

監 事 瀬 村 要 二 郎 

監 事 林 満 茂 

平成27年度事業計画案

I 基本方針

林業・木材製造業においては、国の「日本再興戦略」に基づく「農林水産業・地域の活力創造プラン」の中で、林業の成長産業化を図るため新たな木材需要の創出、国産材の安定供給体制の構築等を加速化させることとして戦略的な施策の展開が図られているところであり、今後これらの施策によって林材業の活性化が進むと期待されているところである。

しかし、そのためには、林業・木材製造業を担う人材の確保が重要であり、魅力ある職場として有為な人材の定着を図るためには就業環境の改善、とりわけ他産業より著しく高い労働災害発生率を抑えていくことが不可欠となる。

このようなことから、事業体への安全指導は勿論のこと、労働災害防止対策の基礎知識と作業区分や職務に応じた安全衛生知識を付与するためにも集団指導会の実施するとともに、林材業における「リスクアセスメント」の事業場への普及促進を図るなど、更に一層の労働災害防止活動を推進する。

II 事業活動

1 実践的リスクアセスメント導入のための安全衛生教育訓練事業

平成16年度よりリスクアセスメントの導入・定着に向けて取り組んでいるところであるが、実際にリスクアセスメントに取り組んでいる事業場は極めて少ない実態にある。

このため、林材業のリスクアセスメントの一層の定着・浸透を図ることとし、林材業の作業に特化した実践的なリスクアセスメント導入に係る安全教育を実施するための集団指導会を実施する。

2 林材業労災防止専門調査員による労働災害防止活動支援事業

林災防支部と平成22年に創設した林材業労災防止専門調査員及び安全管理士が一体となって、現場安全パトロールを実施しながら労働災害発生状況の把握及び分析を行い、事業場への助言・指導を行うことにより、林材業における労働災害の未然防止を図る。

3 振動障害予防のための特殊健診等の定着促進事業

林業では未だ振動障害に認定される労働者が後を絶たないため、チェーンソー取扱労働者に対する林業巡回特殊健康診断を実施するとともに、特殊健康診断の実施状況やチ

ェーンソー取扱事業場及びその労働者の把握を継続的に実施して、振動障害の予防と早期発見を図ることとする。

あわせて、事業場及び未受診労働者等に対する受診指導、勧奨等を行い受診率の向上に努める。

4 林業労働災害プロジェクト事業

林業における労働災害の防止を図るため安全衛生指導員による事業場への巡回指導を実施するとともに、振動障害予防対策として一人親方等の特殊健康診断を実施し労働安全衛生を推進する。

5 安全衛生教育事業

労働安全衛生法令、通達等に基づく技能講習及び安全教育等の講習を実施する。

区 分		回数
技能講習	はい作業主任者	4
	木材加工用機械作業主任者	1
特別教育	伐木等の業務	3
	小型建設機械運転業務	1
	車両系木材伐出機械等運転業務	1
	機械集材装置の運転業務	1
安全衛生教育	刈払機取扱作業	4
	荷役運搬機械等によるはい作業従事者	1
計		16

上記のほか、「緑の雇用事業」、「林業労働力確保支援センター」等関係団体からの要望により、適宜講習を追加実施する。

収支予算書

自 平成 27 年 4 月 1 日
至 平成 28 年 3 月 31 日

1. 収入の部

(単位:円)

借 方				
科目	26 年度 決算額	予算額	差引増減額	摘要
I 事業収入	24,443,878	9,194,000	△ 15,249,878	
1. 講習会収入(技能講習)	2,233,317	1,500,000	△ 733,317	
" (その他講習)	19,318,533	5,000,000	△ 14,318,533	
2. 受託健診収入	818,924	800,000	△ 18,924	本部より健診費用
3. 巡回健診負担金収入	1,152,000	1,000,000	△ 152,000	各団体より健診費用
4. 事業収入	66,000	66,000	0	図書他販売収入
5. チェンソー労働者健診事業収入	101,100	100,000	△ 1,100	本部より
6. 国補助事業収入	325,389	300,000	△ 25,389	集団指導会
7. 県補助事業収入	400,000	400,000	0	県プロジェクト事業
8. 事務組合受託事業収入	28,615	28,000	△ 615	労保事務組合手数料
II 事業外収入	26,217	24,500	△ 1,717	
1. 受取利息	4,717	3,000	△ 1,717	預金利息
2. 雑収入	21,500	21,500	0	互助会保険手数料
前期繰越金		7,679,786		
収入合計(A)	24,470,095	16,898,286	△ 7,571,809	

収支予算書

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

2. 支出の部

(単位:円)

借方				
科目	26 年度 決算額	予算額	差引増減額	摘要
I 事業費	12,722,118	13,260,000	537,882	
1.講習会費(技能講習会費)	1,168,056	1,500,000	331,944	} 事務委託費含む (木材協会へ)
〃 (その他講習会費)	7,966,924	7,000,000	△ 966,924	
2.受託健診費	1,545,293	1,500,000	△ 45,293	
3.広報費	49,410	60,000	10,590	
4.チェーンソー労働者健診事業費	101,100	100,000	△ 1,100	
5.ブロック別支部長会議費	0	0	0	
6.国補助事業費①	325,389	300,000	△ 25,389	
7.国補助事業費②	0	0	0	
8.県補助事業費	812,000	800,000	△ 12,000	
9.事務委託費	(3,000,000)	(6,500,000)	(3,500,000)	
10.支部活動費	753,946	2,000,000	1,246,054	
II 一般管理費	1,962,690	3,638,286	1,675,596	
1.消耗品費	21,034	250,000	228,966	事務用品費
2.通信費	58,334	60,000	1,666	切手・メール便代他
3.支払手数料	23,967	30,000	6,033	振込手数料他
4.会議費	64,080	150,000	85,920	
5.団体負担金	127,000	150,000	23,000	本部大会費用他
6.賃借料	103,356	1,300,000	1,196,644	講習管理システム 車・パソコンリース料
7.旅費交通費	688,990	700,000	11,010	
8.雑費	3,780	198,286	194,506	
9.租税公課	872,149	800,000	△ 72,149	消費税・利息源泉分
支出合計(B)	14,684,808	16,898,286	2,213,478	

収支差(A)－(B)＝0

平成27年度 技能講習・特別教育等実施計画

実施機関：林業・木材製造業労働災害防止協会

愛媛県支部

〒790-0003 松山市三番町4丁目4-1

TEL:089-948-8973

FAX:089-948-8974

URL:<http://www.ehimewoodpage.com/04rousai/index.html>

	講習科目	受講料 (テキスト代・ 消費税込)	定員	実施月日	実施場所
技能講習	はい作業主任者 (法別表18-16)	9,243円	50名	5月21日(木)～22日(金)	愛媛県森の交流センター
			50名	7月15日(水)～16日(木)	愛媛県森の交流センター
			50名	8月31日(月)～9月1日(火)	愛媛県林業会館
			50名	11月18日(水)～19日(木)	愛媛県森の交流センター
	木材加工用機械作業主任者 (法別表18-1)	11,660円	50名	11月12日(木)～13日(金)	愛媛県森の交流センター
特別教育	小型車両系建設機械運転業務 (整地、運搬、積込、掘削用) (則36-9)	6,350円	75名	6月9日(火)	愛媛県森の交流センター
	伐木等の業務 (則36-8)	12,671円	75名	6月10日(水)～11日(木)	愛媛県森の交流センター
			75名	7月29日(水)～30日(木)	愛媛県森の交流センター
			75名	10月7日(水)～8日(木)	愛媛県森の交流センター
	車両系木材伐出機械等の運転業務 伐木等機械(則36-6②) 走行集材機(則36-6③) 簡易架線(則36-7②)	32,100円	75名	7月9日(木)～7月10日(金)	愛媛県森の交流センター
	機械集材装置の運転の業務 (則36-7)	5,129円	75名	8月7日(金)	愛媛県森の交流センター
安全衛生教育	刈払機取扱作業者 (基発66)	6,671円	75名	5月14日(木)	愛媛県森の交流センター
			75名	6月12日(金)	愛媛県森の交流センター
			75名	7月31日(金)	愛媛県森の交流センター
			75名	10月9日(金)	愛媛県森の交流センター
	荷役運搬機械等による はい作業従事者 (基発76・148)	5,043円	75名	8月21日(金)	愛媛県森の交流センター

